第 9 回埼玉がん化学療法看護研究会 2019. 3. 23 アンケート

Q1.がんゲノム検査の意味（福井）　　大満足 82%　満足 18%　やや不満 0%　不満 0%

Q2.がんゲノムパネル検査への対応の実際（新井）大満足 82%　満足 18%　やや不満 0%　不満 0%

Q3.がんゲノム検査とがん家族性遺伝カウンセリングの体制づくりと対応の実際（前原）

大満足 82%　満足 18%　やや不満 0%　不満 0%

Q4.情報交換とディスカッション（宮川）　　大満足 82%　満足 18%　やや不満 0%　不満 0%

Q5全体の感想・意見（自由記載）
知らないことを知れてよかった。学んでいかないといけないと思いました。（2件）
今まで知らないことを学ぶことができたのがよかったと思います
それぞれの病院の実際を知ることができて勉強になりました
他施設の現状を知り、自施設の課題も明確になった
皆さまの施設での対策を学べ、自施設で実践していこうと思います
他施設の状況など学べ、大変勉強になりました。
みんなレベルが高いから、自分の勉強不足が分かった
当院では全く経験できないことばかりでしたが、必要なことでした。日進月歩の上に早い速度で進んでいることに驚きました。事前学習がとても大切なことでした。
大変勉強になった。課題があったことで前もって勉強して臨むことができた。
現在学んでいることとリンクしてわかりやすかったです。先輩方の話が聴けて、検査の課題、院内の様子など参考になることが多かったです。
自施設に持ってかえれる情報を得られてよかった
がんゲノムについての知識をつけるモチベーションが上がりました
看護師の教育など、誰にどのくらい必要かなど、自分でも気づけないところに気づいた
困ったことを解決できた

Q6.来場のきっかけ：メール 59%　ホームページ 6%　Facebook0%　誘い 29%　前回案内 6%

Q7.次回参加

参加したい 88%

日時が合えばいく 12%

Q8希望テーマ、発表したい内容など
免疫療法の副作用、多職種とのかかわりなど
ゲノムを続けてほしい。首都大が参加しやすい
高齢者
第3土曜日
aya世代のがんについて、アピアランス
災害時治療中
外来化学療法中に災害が起きた際の対応、院内マニュアル